

NANO

浸透性 超撥水表面保護・防汚材 [塗装面・塗り壁材など]

ナノコートガード

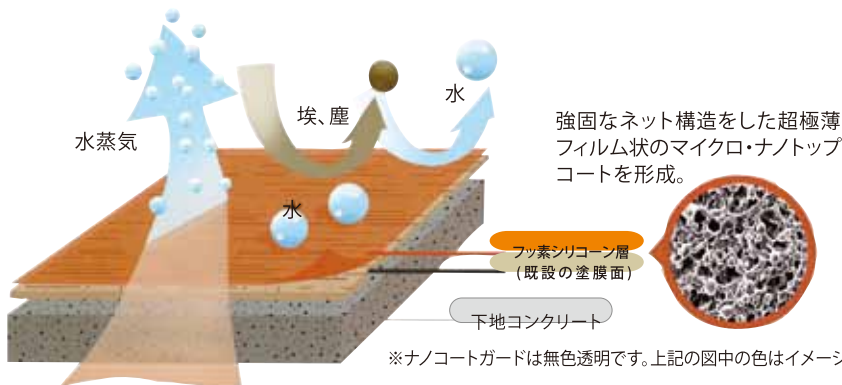
外壁を汚れから守るハイブリッド保護材。

ナノコートガードは、塗装面や石材、打放しのコンクリートなどの外壁用保護材として開発された含フッ素樹脂シリコンナノハイブリッドコーティング材です。フッ素ポリマーがマイクロ・ナノトップコートを形成し高い撥水効果を付与します。また、下塗り材(シーラ)処理を必要とせず、1液性のため、作業効率が良く施工性にもすぐれています。

*塗布面の劣化が著しい場合には必ず2回塗りを行なってください。

美しく、より長く

ナノコートガードを塗布すると、マイクロナノトップコートが下地形状に沿ってぴったり密着・浸透し、しっかり保護します。既存・新築を問わず、意匠性に富む塗装材や石材等の凹凸のある下地に施工することで雨垂れや汚れの付着(塵埃・カビなど)を抑制します。また、コーキングのブリード抑制効果、タック抑制効果があり、サッシ周り等に生じやすいコーキングによる筋状の汚れの発生を低減します。



※ナノコートガードは無色透明です。上記の図中の色はイメージです。

ナノコートガードは化学的に安定したマイクロナノトップコートを形成します。このマイクロナノトップコート層は極めて薄い浸透性のため、素地の質感や色には影響せず、ハガレなどは生じません。

また水蒸気のみを通し、雨や水滴は通さないため、通気性を保ちながら高い撥水効果を発揮し、塵埃や苔などの汚れの付着を防止します。

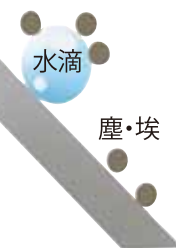
耐オゾン性・耐候性も極めて良好で、紫外線による影響をほとんど受けず、外壁を環境からしっかりと保護します。

繰り返しの汚れにも強いセルフクリーニング機能

雨の当る外壁は雨水が塵や埃を洗い流し、セルフクリーニング機能を発揮。

水蒸気だけを通し、水分子を通さないマイクロ・ナノトップコート。カビや塵埃など、ミクロの汚れの付着や侵入を防ぎます。

交通量の多い立地や排気ダクト下など、繰り返し汚れが付きやすい箇所も、ナノコートガードなら長期間美観を維持できます。



高い撥水・防汚効果



ナノコートガード塗布の効果
ナノコートガードは塗装面表面のタック防止および防汚目的に適しています。



(左)未塗布 (右)ナノコートガード塗布

ナノコートガードをアクリル樹脂塗料を塗装したコンクリートブロックに塗布
美観維持、防汚効果の高さがわかります。

塗装面や石材などの建物の美観維持に最適



石灰石(石灰石)の美観維持・防食を目的としてのナノコートガードの塗布例。
石材の外観や色味を損なうことなく、コンクリート構造物と同様に長期間に渡って保護します。



石灰系塗壁材の美観維持を目的としてのナノコートガードの塗布例。
石灰系塗壁独特のあたたかみのある風合いと色調を長期に渡って保護します。

Nano Cort Gaud Technkaru Information

ナノコートガード技術情報

塗布基準	
項目	内容
下地処理	素地表面の油分や汚れ、過剰な水をなどを除去。
塗り回数	2回
希釈の有無	希釈不可
光沢の有無	外観の変化なし
塗布方法	刷毛(短毛)、ローラー、噴霧器(刷毛またはローラーの使用を推奨)
標準使用量	0.1~0.16ℓ・/㎡(2回塗り合計)
塗布可能面積	6~10㎡/ℓ

施工上の注意

施工前に必ず製品技術資料をご参照ください。

施工可能な環境温度は5℃以上45℃未満です。極度に低温/高温、高湿度も環境下での施工は避けてください。

乾燥時間は約12時間です(ただし状況による)。施工中または乾燥中に降雨・降雪が予想される場合の施工は控えてください。

塗布面の洗浄作業に酸性の洗浄剤を使用した場合には必ずアルカリ洗浄剤を使用し中和処理を行ってください。

アルミ等の金属類やガラス材は事前に養生を行なってください。

塗布面に離剥材や他社製のクリアー等が付着している場合には噴霧器の使用を避け、必ず刷毛またはローラーをご使用ください。

材質により変色のおそれがあります。必ず試し塗りをしてからお使いください。

性状

項目	内容
主成分	含フッ素樹脂シリコン蒸留液(低芳香性)
容姿	1液性
荷姿	18ℓ、4ℓ
色相	無色透明

塗布可能な素地

塗装面、石材、漆喰

取扱上の注意

施工時は換気に十分に注意してください。

施工時には保護眼鏡や防護マスク、作業用手袋を着用してください。

火気および高温物質のある場所で使用したり保管してください。

使用後は蓋をしっかり閉め、温度変化の少ない暗所で保管してください。

子供の手の届かない場所に保管してください。

皮膚等に付着した場合は、直ちに石鹼等を用いて洗い流してください。

※その他の詳細については安全データシート(MSDS)をご覧ください。